

# 全国学力・学習状況調査について

## 1. 調査の目的

- 国が、義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- 各教育委員会、学校等が、全国的な状況との関係において自らの教育及び教育施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- 各学校が、各児童生徒の学力や学習状況を把握し、児童生徒への教育指導や学習状況の改善等に役立てる。
- 児童生徒一人ひとりが、自らの学習到達状況を正しく理解することにより、自らの学力や生活に目標を持ち、また、それらの向上への意欲を高める。

## 2. 調査実施日

令和3年5月27日（木）

## 3. 調査の対象

泉佐野市立第一小学校 第6学年，全児童

実施児童数（ 62 人）

## 4. 調査の内容

### (1) 学力に関する調査

ア 教科は、小学校は国語及び算数，中学校は国語及び数学。

イ 出題範囲は，調査する学年の前学年までに含まれる指導事項を原則とし，出題内容は，それぞれの学年・教科に関し，知識・技能に関する内容と，それらを活用する力や構想を立てて実践し評価・改善する力などに関する内容とする。

ウ 出題形式については，選択式及び短答式に加え，記述式の問題とする。

### (2) 学習状況に関する調査

調査する学年の児童生徒を対象に，学習意欲，学習方法，学習環境，生活の諸側面等に関する質問紙調査を実施する。

### (3) 学校の取組に関する調査

調査対象の児童生徒が在籍する学校を対象に，学校における指導方法に関する取組や学校における人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する質問紙調査を実施する。

※平成29年度より，文部科学省から示される都道府県の平均正答率及び市町村の平均正答率は，整数となっております。

令和3年度全国学力・学習状況調査の分析（国語）

1. 全体の傾向

・平均正答数の全体的な分布状況は全国とほぼ同じ状況であるが、全国と比べて中位層が少なく上位層と下位層が多い。

平均正答率（本校 68／泉佐野市 60／大阪府 63／全国 64.7）

2. 学力状況調査より（本校正答率/全国正答率）

国語	特徴がみられた設問
<p><b>【話すこと・聞くこと】</b>                      ○資料を用いた目的を理解することは概ねできている。</p> <p>1二 津田梅子についての【スピーチ】の練習で、〈資料②〉と〈資料③〉を使った理由の説明として適切なものを選択する                      (83.1/74.9)</p> <p>○目的や意図に応じ、資料を使って話すことが概ねできている。</p> <p>1三 津田梅子についての【スピーチ】の練習の□の部分で話す内容として適切なものを選択する                      (86.4/81.0)</p> <p><b>【書くこと】</b>                      ○自分の主張が明確に伝わるように、文章全体の構成や展開を考えて書くことは概ねできている。</p> <p>3一 丸山さんの【文章の下書き】の構成について説明として適切なものを選択する                      (76.3/64.8)</p> <p>○目的や意図に応じて、理由を明確にしながら、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することに課題がある。</p> <p>3二 丸山さんの【文章の下書き】の-----部を【西田さんの話】を用いて詳しく書き直す                      (55.9/56.6)</p> <p><b>【読むこと】</b>                      ○目的に応じて、文章と図表とを結びつけて必要な情報を読み取り、まとめて書くことに課題がある。</p> <p>2三 面ファスナーに関する【資料】を読み、メラストラルは、何をヒントに、どのような仕組みの面ファスナーを作り出したのかをまとめて書く                      (35.6/34.4)</p>	<p>○目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約することに課題がある。</p> <p>2四 面ファスナーに関する【資料】を読み、面ファスナーが、国際宇宙ステーションの中でどのように使われているかをまとめて書く                      (28.8/29.7)</p> <p><b>【言葉の特徴や使い方に関する事項】</b>                      ○目的に応じて、文章全体の構成を概観して効果的に読むことは概ねできている。</p> <p>2二 面ファスナーに関する【資料】の文章が何について、どのように書かれているかの説明として適切なものを選択する                      (81.4/77.6)</p> <p>○学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うことが概ねできているものもあれば、課題があるものもある。</p> <p>3三 (1) ウ 丸山さんの【文章の下書き】の中の一部ウを、漢字を使って書き直す                      (つみ重ね) (49.2/54.4)</p> <p>3三 (1) エ 丸山さんの【文章の下書き】の中の一部エを、漢字を使って書き直す                      (げんいん) (86.4/79.0)</p> <p>○文の中における修飾と被修飾との関係を捉えることは、概ねできている。</p> <p>3三 (2) オ 丸山さんの【文章の下書き】の一部オで、～部「すぐに」がくわしくしている言葉として適切なものを選択する                      (62.7/43.6)</p>

### 3. 学習状況調査より

質 問 項 目	本校	全国	10%○ 5%◇	差
国語の勉強は好きですか	50.9	58.4	◇	7.5
国語の勉強は大切だと思いますか	88.1	93.2	◇	5.1
国語の授業の内容はよくわかりますか	91.5	84.2	◇	7.3
国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	91.5	91.8		0.3
国語の授業では、言葉の特徴や使い方についての知識を理解したり使ったりしていますか	78.0	82.2		4.2
国語の授業では、目的に応じて、自分の考えを話したり必要に応じて質問したりしていますか	50.8	63.8	○	13.0
国語の授業では、目的に応じて、自分の考えとそれを支える理由との関係が分かるように書いたり表現を工夫して書いたりしていますか	61.0	71.6	○	10.6
国語の授業では、目的に応じて文章を読み、感想や考えをもったり、自分の考えを広げたりしていますか	66.1	74.3	◇	8.2
今回の国語も問題では、解答を文章で書く問題がありました。それらの問題についてどのように解答しましたか	96.6	97.5		0.9

- 「国語の授業は好きだ」と感じている児童の割合は、一昨年度と比べて2.1ポイント減少し、全国と比べ低いことは課題である。(H31 53.0)
- 「国語の授業では、目的に応じて、自分の考えを話したり必要に応じて質問したりしている」児童の割合が、全国と比べ低いことは課題である。
- 「国語の授業では、目的に応じて、自分の考えとそれを支える理由との関係が分かるように書いたり表現を工夫して書いたりしている」児童の割合が、全国と比べ低いことは課題である。
- 「国語の授業では、目的に応じて文章を読み、感想や考えをもったり自分の考えを広げたりしている」児童の割合が、全国と比べ低いことは課題である。
- 全体的に「話すこと・聞くこと」については高い。「書くこと」については全国と比べ低いことはやや課題がある。目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約する力をつける必要がある。

令和3年度全国学力・学習状況調査の分析（算数）

1. 全体の傾向

- ・平均正答数および平均正答率は全国と比べてほぼ変わらないが、上位層と下位層に分かれている。

平均正答率（本校 72／泉佐野市 68／大阪府 70／全国 70.2）

2. 学力状況調査より（本校正答率／全国正答率）

算数	特徴がみられた設問
<p><b>【数と計算】</b> ○示された除法の結果について、日常生活の場面に即して判断することが概ねできている。</p> <p>4（1）余りのある除法の商と余りを基に、23個のボールを6個ずつ箱に入れていくときに必要な箱の数を書く (91.5/83.0)</p> <p>○小数を用いた倍についての説明を解釈し、ほかの数値の場合に適用して、基準量を1としたときに比較量が示された小数に当たる理由を記述するのに課題がある。</p> <p>4（3）30mを1としたときに12mが0.4にあたるわけを書く (55.9/51.5)</p> <p><b>【図形】</b> ○三角形の面積の求め方について課題がある。</p> <p>2（1）直角三角形の面積を求める式と答えを書く (45.8/55.1)</p> <p>○複数の図形を組み合わせた平行四辺形について、図形を構成する要素などに着目し、図形の構成の仕方を捉えて、面積の求め方と答えを記述することに課題がある。</p> <p>2（3）二等辺三角形を組み合わせた平行四辺形の面積の求め方と答えを書く (45.8/46.0)</p>	<p><b>【測定】</b> ○条件に合う時刻を求めることが概ねできている。</p> <p>1（4）午後1時35分から50分後の時刻を書く (89.8/89.2)</p> <p><b>【変化と関係】</b> ○速さと道のりを基に、時間を求める式に表すことに課題がある。</p> <p>1（5）分速540mのバスが2700mを進むのにかかった時間を求める式を書く (74.6/85.1)</p> <p><b>【データの活用】</b> ○棒グラフから、数量を読み取ることが概ねできる。</p> <p>3（1）6年生の本の貸し出し冊数を、棒グラフから読み取って選ぶ (98.3/95.8)</p> <p>○帯グラフで表された複数のデータを比較し、示された特徴をもった項目とその役割を記述することに課題がある。</p> <p>3（4）帯グラフから、割合の違いが、一番大きい項目を選び、その項目と割合を書く (54.2/52.0)</p>

### 3. 学習状況調査より

質 問 項 目	本校	全国	10%○ 5%◇	差
算数の勉強は好きですか	78.0	67.8	○	10.2
算数の勉強は大切だと思いますか	94.9	93.8		1.1
算数の授業の内容はよく分かりますか	88.1	84.6		3.5
算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	93.2	92.6		0.6
算数の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できないか考えますか	72.9	73.9		1.0
算数の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えますか	77.9	82.7		4.8
算数の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしていますか	86.4	89.0		2.6
算数の授業で問題の解き方や考え方がわかるようにノートに書いていますか	88.1	91.9		3.8
今回の算数の問題では、言葉や数、式をつかって、わけや求め方などを書く問題がありましたそれらについてどのように解答しましたか	96.6	97.8		1.2

- 「算数の勉強は好き」と感じている児童の割合が一昨年と比べて増加し、高い割合であることは評価できる。(H31 72.7)
- 「算数の授業で問題の解き方や考え方がわかるようにノートに書いている」児童の割合が一昨年と比べて増加しており、ノート指導を通じた授業づくりの成果（思考力、書く力の向上）がみられる。(H31 83.3)
- 「算数の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考える」児童が一昨年と比べて減っていることが課題である。それは、今年度の記述問題の無回答率が高くなっていることとも関連していると考えられる。(H31 81.8)

### 令和3年度全国学力・学習状況調査の分析（児童質問紙より）

本校の子どもたちの意識調査を、質問に対して4択で選ぶものは、選択肢1, 2と3, 4はそれぞれ同じ傾向と捉える。(例えば, 1. 当てはまる 2. どちらかといえば, 当てはまる 3. どちらかといえば, 当てはまらない 4. 当てはまらない)

また, それ以外の質問は特徴的な事柄を取り出し, それらを全国と比較している。

下記の表には全国と比較して5%以上差のあるものの中で, 特徴的な項目を列挙した。さらに, 下線部に関しては10%以上の差のあるものを示している。

設問内容種類別の全国との比較で差が大きく特徴のある項目

設問内容種別	本校の状況	本校 < 本校回答率 / 全国回答率 >
【家庭生活の様子】	<ul style="list-style-type: none"> <li>○毎日同じ時刻に寝ている割合が, 全国を下回っている。</li> <li>○携帯電話・スマートフォンやコンピューターの使い方について, 家の人と約束したことを守っている割合が, 全国を上回っている。</li> <li>○普段(月曜日から金曜日), 1日2時間以上テレビゲームをしている割合が, 全国を下回っている。</li> <li>○新型コロナウイルスの感染拡大で多くの学校が休校していた期間中, 規則正しい生活を送っていた割合が, 全国を下回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○毎日同じくらいの時刻に寝ている。 <u>&lt;66.1/81.2&gt;</u></li> <li>○携帯電話・スマートフォンやコンピューターの使い方について, 家の人と約束したことを守っている。 &lt;78.1/70.1&gt;</li> <li>○普段(月曜日から金曜日), 1日2時間以上テレビゲーム(コンピューターゲーム, 携帯式のゲーム, 携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む)をしている。 &lt;42.4/49.4&gt;</li> <li>○新型コロナウイルスの感染拡大で多くの学校が休校していた期間中, 規則正しい生活を送っていた。 <u>&lt;52.5/63.1&gt;</u></li> </ul>
【自分自身について】	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自分には, よいところがある割合が, 全国を下回っている。</li> <li>○自分でやると決めたことは, やり遂げるようにしている割合が, 全国を下回っている。</li> <li>○自分の思っていることや感じていることをきちんと言葉で表すことができる割合が, 全国を下回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自分には, よいところがあると思う。 <u>&lt;57.6/76.9&gt;</u></li> <li>○自分でやると決めたことは, やり遂げるようにしている。 &lt;74.6/84.3&gt;</li> <li>○自分の思っていることや感じていることをきちんと言葉で表すことができる。 <u>&lt;57.6/70.3&gt;</u></li> </ul>
【家庭学習の様子】	<ul style="list-style-type: none"> <li>○家で自分で計画を立てて勉強している割合が, 全国を下回っている。</li> <li>○学校の授業時間以外に, 普段1日あたり1時間以上勉強している割合が, 全国を下回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○家で自分で計画を立てて勉強をしている(学校の授業の予習や復習を含む) <u>&lt;57.6/74.0&gt;</u></li> <li>○学校の授業時間以外に, 普段(月曜日から金曜日), 1日あたり1時間以上勉強をする。(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間, インターネットを活用して学ぶ時間も含む) <u>&lt;49.2/62.5&gt;</u></li> </ul>

	<p>○土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たり2時間以上勉強をしている割合が、全国を下回っている。</p> <p>○学習塾の先生や家庭教師の先生に教わっている割合が、全国を上回っている。</p> <p>○今住んでいる地域の行事に参加している割合が、全国を下回っている。</p>	<p>○土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たり2時間以上勉強をしている。(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)  <u>&lt;18.7/29.7&gt;</u></p> <p>○学習塾の先生や家庭教師の先生に教わっている。(インターネットを通じて教わっている場合も含む)  <u>&lt;49.1/39.8&gt;</u></p> <p>○今住んでいる地域の行事に参加している。  <u>&lt;27.2/58.1&gt;</u></p>
<p>【学校での学習の様子】</p>	<p>○5年生までに受けた授業で、ICT機器を週1回以上使用した割合が、全国を下回っている。</p> <p>○学校で、ICT機器を他の友達と意見を交換したり、調べたりするために、週1回以上使用した割合が、全国を下回っている。</p> <p>○5年生までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう工夫して発表している割合が、全国を下回っている。</p> <p>○5年生までに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめたり、思いや考えをもとに新しいものを作り出したりする活動を行っている割合が、全国を下回っている。</p> <p>○総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる割合が、全国を下回っている。</p> <p>○道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいる割合が、全国を下回っている。</p>	<p>○5年生までに受けた授業で、コンピュータなどのICT機器を週1回以上使用した。<u>&lt;8.5/40.1&gt;</u></p> <p>○あなたは学校で、コンピュータなどのICT機器を、他の友達と意見を交換したり、調べたりするために、週1回以上使用した。<u>&lt;5.1/30&gt;</u></p> <p>○5年生までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表している。<u>&lt;54.2/63.5&gt;</u></p> <p>○5年生までに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめたり、思いや考えをもとに新しいものを作り出したりする活動を行っている。<u>&lt;57.6/67.2&gt;</u></p> <p>○総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる。<u>&lt;49.1/73&gt;</u></p> <p>○道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいる。<u>&lt;62.7/81.1&gt;</u></p>

## 本校の取組

### ◎これまでの取組

本校では、これまでの全国学力・学習状況調査の結果から見てきた実態を踏まえ、「心豊かな子どもの育成をはかり、確かな学力向上に努める」を教育目標とし、研究授業の実施を含めた校内研修会を計画的に行い、以下のような取り組みを図ってきた。

#### (1) 安心して学べる環境づくり

「泉佐野スタンダード～主体的な学びの実現に向けて～」を参考にし、授業のはじめには「めあて」、授業の終わりには「まとめ」や「ふりかえり」を一貫して行ったり、「話し方」「聞き方」「発表の仕方」の教室掲示をしたり、学習の準備や学習規律を統一して指導したりする「一小スタンダード」を実施していくことで、安心して学べる環境づくりに努めてきた。

#### (2) チャイム着席

メロディーチャイム（本鈴の前に校歌のメロディーを流す）を流し、チャイム着席を推進してきた。

#### (3) 朝学：算スキ

火曜日の朝学でのスキルアッププリント・復習プリント（前学年も含む）、木曜日の朝学での100マス計算を継続的に取り組むことで、基礎基本の定着を図ってきた。また、100マス計算の計算大会を毎学期行うことで、達成感が持てるようにも努めてきた。

#### (4) 朝学：国スキ

水曜日の朝学でのスキルアッププリント・復習プリント（前学年も含む）、金曜日の朝学を「書く力の日」とし、「ことばの力」や「ミニ作文」、「要約プリント」、「視写プリント」など書く課題を出し、基礎基本の定着、書く力や語彙力の向上に努めてきた。

#### (5) 道徳教育の推進

研究主題を「自分や相手のよさに気づき、認め合える道徳教育」と設定し校内研修をすることで、教師も児童同士も意見や個性を受け止め、自分も相手も尊重しようとするを大切に学級づくりをしてきた。

#### (6) 授業力の向上

相互参観週間を設け、互いの授業を参観することや、学校全体での研究授業の練り上げ、討議会を設けることで教師の授業力向上に努めてきた。

### ◎これからの取組

これまでの取り組みには、今年度より新たに取り組みが始まったものもあり、次年度以降も取り組みの継続と効果の検証が必要になってくるので、上記の取り組みを継続していくことを基本としつつ、課題が見られた点に関しては以下のように重点的に取り組む。

#### (国語)

・朝学「書く力の日」において、書く力や語彙力の向上を継続して取り組む。

- ・ 字数制限のあるミニ作文で限られた分量で文章を作成する練習に取り組む。
- ・ ミニ作文では、子どもが自由に簡単に発想できるようなテーマを設定したくさん文章を書くことで、語彙力を高める。
- ・ 文章を要約する練習をする際、要約の例を示したり、少ない量の要約から始めたりなど、実態に合わせて取り組んでいく。

・ 国語の教科だけでなく、様々な教科や場面で自分の考えを説明する場面を確保する。

・ 対話が生まれる学習をこれまで以上に設定し、相手の意見を聞く際には事前に聞く目的やポイントを明示する。

#### (算数)

・ 朝学「算スキ」において、さらなる基礎基本の練習の徹底（課題のあった図形領域、割合は重点的に）

・ 様々な公式に関して、なぜそういった公式になるのか仕組みを丁寧に指導する。

#### (その他)

・ クロームブックを様々な教科でさらに有効活用し、ICT機器に触れる機会を多く設ける。

・ 道徳教育の研究主題「自分や相手のよさに気づき、認め合える」のテーマを他教科でも実践し、教師も児童同士も意見や個性を受け止め、自分も相手も尊重しようとすることで自己肯定感の向上に努める。